

器 0 1 手術台及び治療台
一般医療機器 汎用電動式手術台 (36867020)

特定保守管理医療機器

手術台 MOT-VS700UIj

【警告】

1. 患者の任意の体位を確保するためにテーブルトップを屈折又はアクセサリで支持するときは、常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因になります。]
2. 他社製アクセサリ等を取り付けて使用するときは、ご購入店又は弊社に相談すること。[手術台のサイドレール又は差込孔寸法が異なると装着できません。]

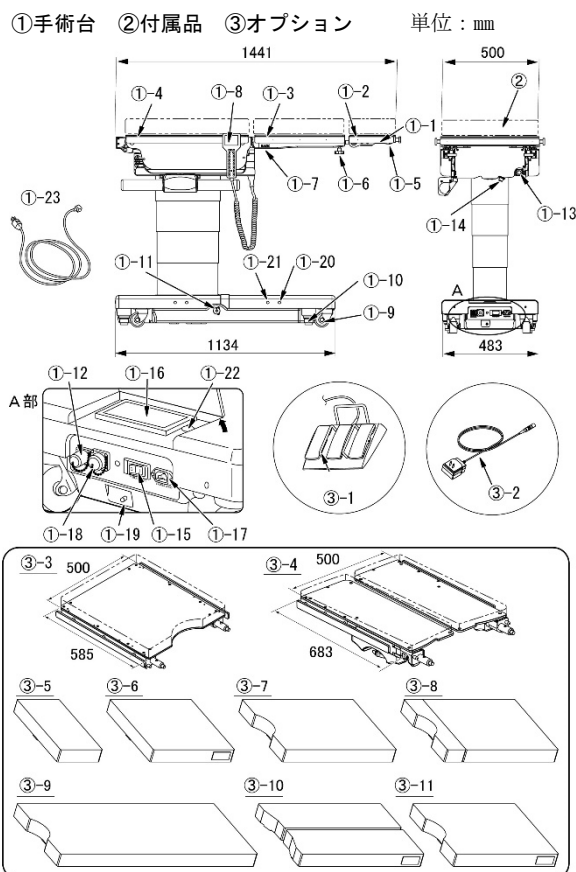
【禁忌・禁止】

1. 手術台の移動及び設置
 - 1-1 凹凸のある床面に設置しないこと。
 - 1-2 位置を高くするために、手術台の下に当て物をいれないこと。[転倒又はけがをするおそれがあります。]
 - 1-3 患者を乗せた状態でブレーキを解除しないこと。[患者が転落するおそれがあります。]
 - 1-4 頭部板や脚板を引いて手術台を移動しないこと。[落下して破損又はけがをするおそれがあります。]
2. 電源コードの取扱い

電源コードの上に重量物を置いたり、キャスター付の機器で乗り越えたりしないこと。[電源コードが破損して火災又は感電事故を起こすおそれがあります。]
3. テーブルトップの手動操作部
 - 3-1 頭部板や脚板の上に乗ったり座ったりしないこと。[転倒又は破損するおそれがあります。]
 - 3-2 患者を手術台から移し替えるとき、又は患者の体位を変えるときは、頭部板又は脚板に無理な力を加えないこと。[頭部板又は脚板が破損するおそれがあります。]
4. 手術台に患者を乗せるとき
 - 4-1 シングル脚板装着時、頭部側と脚部側を逆にして患者を乗せる場合は、135 kgを超える患者を乗せないこと。[患者が転落するおそれがあります。]
 - 4-2 ダブル脚板装着時、頭部側と脚部側を逆にして患者を乗せないこと。[頭部板又は脚板が破損するおそれがあります。]

※【形状・構造及び原理等】

※ 1. 外観図



①- 1	サイドレール	①-16	タッチパネル
①- 2	頭部板	①-17	電源用コネクタ
①- 3	背板	①-18	L ANポート
①- 4	腰板	①-19	等電位化端子
①- 5	頭部板屈折レバー	①-20	ブレーキランプ
①- 6	頭部板固定ハンドル	①-21	リモコン受光部
①- 7	背板着脱レバー	①-22	起動スイッチ
①- 8	操作ボックス	①-23	電源コード
①- 9	キャスター	②	マットレス
①-10	ブレーキ	③- 1	フットスイッチ
①-11	非常用ブレーキ解除ハンドル	③- 2	充電アダプタ
①-12	フットスイッチコネクタ	③- 3	シングル脚板
①-13	緊急停止スイッチ	③- 4	ダブル脚板
①-14	操作ボックスコネクタ	③-5~11	ミズホオリジナルマットレス
①-15	電源スイッチ		

注 1：番号は 1. 外観図の番号に対応

注 2：テーブルトップとは①-2、3、4、③-3、4 の総称

取扱説明書を必ずご参照ください。

商品コード	商品名	構成
18-700-10	<u>MOT-VS700UIj</u>	①、②
18-720-10	<u>MOT-VS700UKIj</u>	①、②
18-045-01	電源コード 1. (4.5m)	①-23
18-443-43	手術台 3 連フットスイッチ	③- 1
18-043-51	液晶付操作ボックス用充電アダプタ	③- 2
18-711-10	シングル脚板 j タイプ A	③- 3
18-712-10	ダブル脚板 j タイプ A	③- 4
18-042-00	ミズホオリジナルマットレス 頭板 タイプA	③- 5
18-042-10	ミズホオリジナルマットレス 背板 タイプA	③- 6
18-042-20	ミズホオリジナルマットレス 腰板 タイプA	③- 7
18-042-21	ミズホオリジナルマットレス 腰板 タイプB	③- 8
18-042-40	ミズホオリジナルマットレス 背板・腰板 タイプA	③- 9
18-042-50	ミズホオリジナルマットレス ダブル脚板 タイプA	③-10
18-042-60	ミズホオリジナルマットレス シングル脚板 タイプA	③-11

2. 質量

MOT-VS700UIj : 373 kg MOT-VS700UKIj : 383 kg
 シングル脚板 : 10 kg ダブル脚板 : 8.5 kg/枚

3. 電気的定格

定格電源電圧 : AC100-240V
 定格電源周波数 : 50-60Hz
 電源入力 : 600VA
 バッテリー電源電圧 : DC24V
 バッテリー連続作動時間 : 充電満了後、約 60 分 (注)
 バッテリー充電時間 : 最長 10 時間 (注)
 注 : 使用条件により変わります。

4. 機器の分類(JIS T 0601-1:2017)

電撃に対する保護の形式による分類 : クラス I 機器
 電撃に対する保護の程度による装着部の分類 : B 形装着部
 水の有害な侵入に対する保護の程度による分類 : IPX4
 本製品は EMC 規格 JIS T 0601-1-2:2018 に適合

5. 使用環境

周囲温度範囲 : 10℃~40℃
 相対湿度範囲 : 30%~75%
 気圧範囲 : 700hPa~1060hPa

6. 機能

電動

- | | |
|-----------------|------------------------------------|
| ① 昇降範囲 | 最高位 : 1000 mm
最低位 : 520 mm |
| ② 縦転角度 | 頭上がり : 30°
頭下がり : 40° |
| ③ 横転角度 | 左下がり : 35°
右下がり : 35° |
| ④ 背板屈折角度 | 上がり : 90°
下がり : 40° |
| ⑤ スライド量 | 頭方向 : 250 mm
脚方向 : 415 mm |
| ⑥ 脚板屈折角度 | 上がり : 25°
下がり : 90° |
| ⑦ フレックス | フレックス/リフレックス |
| ⑧ 挙上器 | 最高位 : 150 mm |
| (MOT-VS700UKIj) | |
| ⑨ 自動水平復帰 | 縦転/横転/背板屈折/脚板屈折
/フレックス/ビーチチェア |
| ⑩ ブレーキ | 固定/解除 |
| ⑪ その他の電動機能 | ビーチチェア |
| ⑫ 操作機器 | 操作ボックス/タッチパネル/
フットスイッチ/緊急停止スイッチ |

手動

- | | |
|------------|------------------------------|
| ① 頭部板屈折角度 | 上がり : 60°
下がり : 90° |
| ② 脚板展開角度 | 第一関節中心 : 42°
第二関節中心 : 42° |
| ③ 取り外し | 頭部板/背板/ダブル脚板(左右)
/シングル脚板 |
| ④ その他の手動機能 | 非常用ブレーキ解除ハンドル |

7. 作動原理

電動油圧手術台は、オイルタンク・ポンプモーター・バルブ・シリンダー等の油圧機器で構成しています。
 操作ボックスのコントロールによりポンプモーターが作動し、オイルタンクの作動油を作動する機能のバルブを介してシリンダーへ送ります。
 シリンダーが作動をすると、シリンダーと連動している手術台の機械部分が作動するので、手術台が作動します。
 シリンダー内の作動油が限界に達すると、シリンダーの動きは停止して手術台の作動が停止します。

【使用目的又は効果】

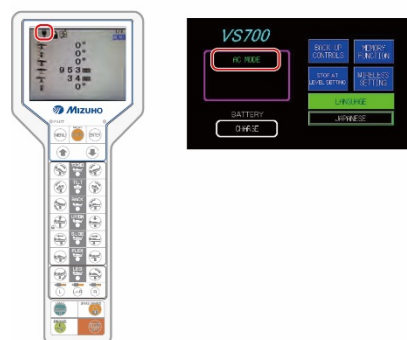
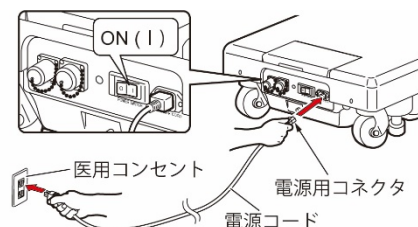
本品は、手術が必要な部位の大部分に適応するよう改良された完全移動型手術台（汎用）であり、コンセント電源式・電池電源式の併用式のものであります。

**【使用方法等】

* 詳細な使用方法是取扱説明書をご参照ください。

1. 電源の入れ方（使用前：医用コンセントの電源で使用）

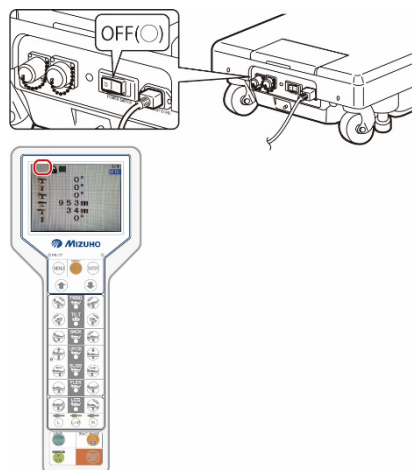
- 1-1 電源コードを電源用コネクタと医用コンセントに差し込みます。
- 1-2 手術台下部の電源スイッチを ON にします。電源スイッチの LED（緑）が点灯し、タッチパネルに「AC MODE」、操作ボックスのモニター画面に  と表示されます。



取扱説明書を必ずご参照ください。

2. 電源の切り方（使用後：医用コンセントの電源で使用）

- 2-1 手術台下部の電源スイッチを OFF にします。電源スイッチの LED（緑）が消灯し、操作ボックスのモニター画面の  が表示されなくなります。



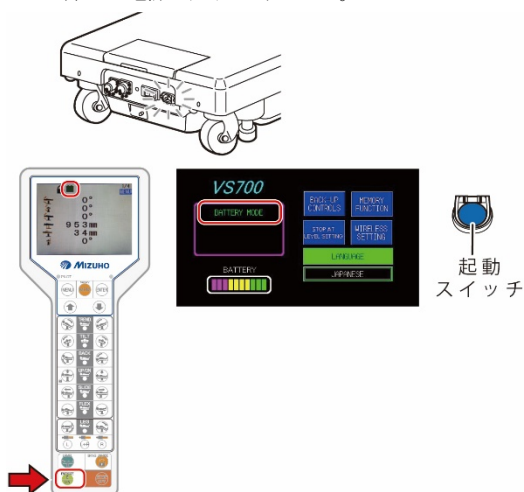
- 2-2 操作ボックスの  を押します。タッチパネルと操作ボックスのモニター画面が消灯します。



3. 電源の入力方（使用前：バッテリー電源で使用）

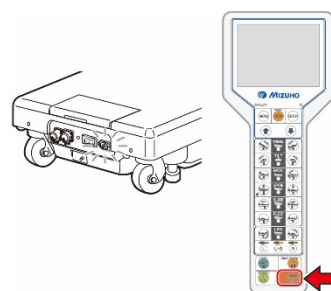
- 3-1 電源用コネクタに電源コードが接続されておらず、電源スイッチが OFF の状態で、操作ボックスの  またはタッチパネル右横の起動スイッチを押します。操作ボックスのモニター画面に 、タッチパネルに「BATTERY MODE」と表示されます。

（注）消費電力軽減のため ON/OFF 機能が作動し、電源が OFF になっている場合は、電源スイッチ又は操作ボックスの  を押して電源を入れてください。



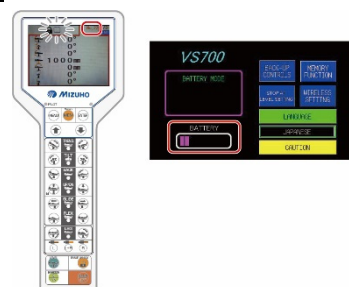
4. 電源の切り方（使用後：バッテリー電源で使用）

- 4-1 電源用コネクタに電源コードが接続されておらず、電源スイッチが OFF の状態で操作ボックスの  を押します。タッチパネルと操作ボックスのモニター画面が消灯します。

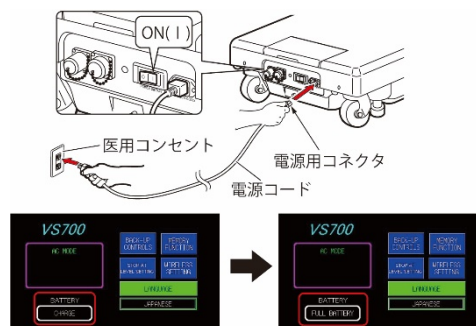


5. バッテリー充電の方法

- 5-1 操作ボックスの表示部を確認します。モニター画面のステータス No. に「22」が表示されたら充電が必要です。又はタッチパネルのバッテリーインジケータを確認します。バッテリーインジケータが赤のみになったら充電が必要です。



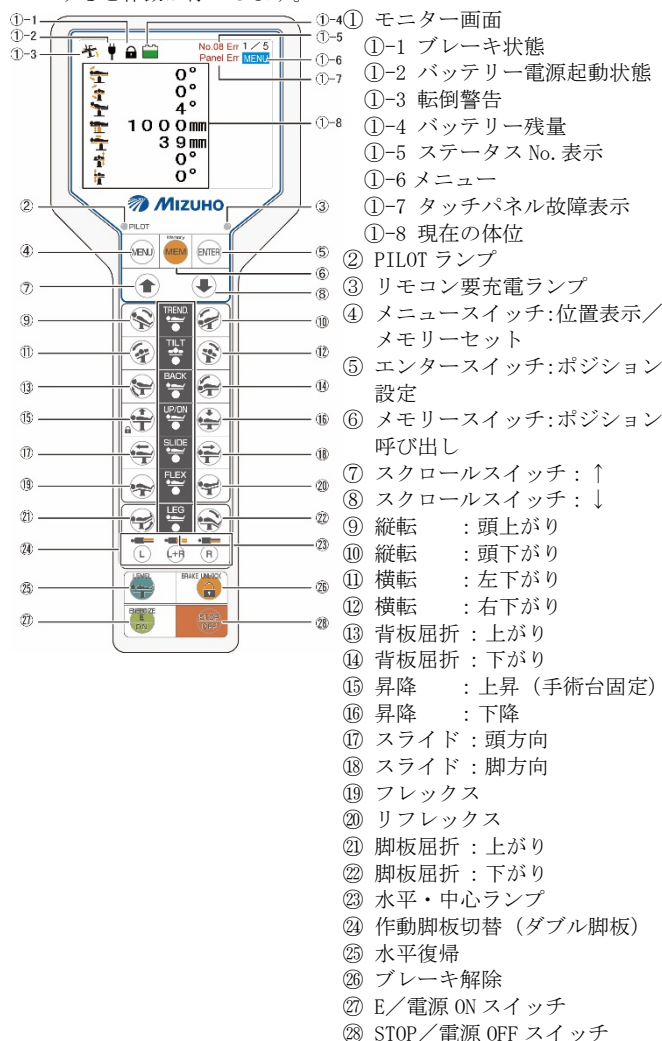
- 5-2 電源コードを電源用コネクタと医用コンセントに差し込みます。
5-3 電源スイッチを ON にします。充電中はタッチパネルのバッテリーインジケータに「CHARGE」が表示されます。
5-4 バッテリーインジケータの表示が「FULL BATTERY」になると充電完了です。



取扱説明書を必ずご参照ください。

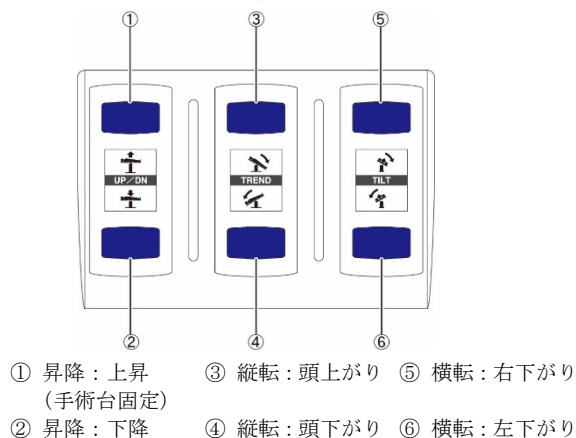
6. 操作ボックスの使い方（使用中）

を押すと、機能スイッチが3秒間点灯します。機能スイッチが点灯している間に必要な機能スイッチを押すと、その機能が作動し、PILOT ランプが点灯します。機能スイッチを押している間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。



7. フットスイッチの使い方（オプション）

フットスイッチの各機能スイッチを踏みます。スイッチを踏んでいる間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。



*【使用上の注意】

詳細な注意事項は取扱説明書をご参照ください。

1. 重要な基本的注意

- ① 締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が動いたり、外れたりして患者に障害がおきのおそれがあります。
- ② 併用する機器やアクセサリを使用するときは、当該機器の添付文書及び取扱説明書を読んで影響を確認してください。誤った使用法は患者・操作者及び手術台・併用する機器やアクセサリに悪影響を及ぼします。

2. その他の注意

- ① 衛生のため、患者が手術台に触れる部分には必ず滅菌済ドレープを使用してください。
- ② 併用する他の医用電気機器から電磁的影響による誤作動が発生するおそれがあります。
- ③ 手術台の操作中や屈折操作中に背板と腰板の隙間に手を入れないでください。怪我をするおそれがあります。
- ④ 非常用ブレーキ解除ハンドルを回した後は、必ずハンドルを LOCK 方向に戻してください。この操作を実施しないと、手術台を固定できません。
- ⑤ 使用条件によりバッテリーの寿命は大きく変わります。短時間で頻繁に充放電が繰り返されるとバッテリーの劣化が早まる可能性がありますので週1回充電（週末の充電）を行ってください。
- ⑥ 操作ボックスのモニター画面のステータス No. に「22」が表示された場合、又はタッチパネルのバッテリーインジケータが赤のみになった場合は、直ちに充電してください。

充電満了まで最長で10時間程度掛かります。

充電不足になると AC 電源でご使用は頂けますが、バッテリーでのご使用はできなくなります。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管環境

周囲温度範囲: $-10^{\circ}\text{C} \sim 50^{\circ}\text{C}$
 相対湿度範囲: 10%~85% (結露なし)
 気圧範囲: 700hPa~1060hPa

2. 耐用期間

指定した保守点検及び適切な保管をした場合: 10年 (注)
 [自己認証 (弊社データ) による]
 注: 耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品 (マットレスも含む) の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。但し、一般市販品の部品については、製造元の事情 (製造期間終了・製造中止等) により、耐用期間内であっても部品供給による交換ができなくなる場合があります。

3. 定期交換部品

部品名	交換時期 (注)
バッテリー	5年
操作ボックス	4~6年
キャスター	5~7年
ブレーキゴム	3~5年
電源コード	5~7年

注: 上記は目安の期間です。
 使用条件により交換時期が変わります。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

使用者は手術台の使用前・使用後に必ず下記点検事項及び清掃・消毒を実施してください。

1. 使用前の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損がないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損がないか。
- ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。
- ④ 電源コード及び電源プラグ
電源コード導線の露出又は電源プラグの破損がないか。
- ⑤ バッテリー充電状態
バッテリーは充電された状態か。
- ⑥ 電源スイッチ
電源コードを接続した状態で電源スイッチを ON にして、電源スイッチの LED（緑）が点灯するか。
- ⑦ 操作ボックス・フットスイッチ
操作ボックスのスイッチ及びフットスイッチを押して、すべての機能が正常に作動するか。
- ⑧ 緊急停止スイッチ
緊急停止スイッチが正常に作動するか。
- ⑨ テーブルトップのガタ
背板両端を持って上下左右に揺すったときにガタがないか。

2. 使用後の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損又は汚れがないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損又は汚れがないか。
- ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。

3. 清掃・消毒の手順

- 3-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
- 3-2 使用する消毒剤の表示又は説明書の内容を確認してください。
- 3-3 血液・薬剤・汚物等の汚れを水で拭き取り、消毒剤を浸したガーゼ等で清拭してください。

4. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは下記の処置を行い、ご購入店又は弊社に連絡してください。

- 4-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
- 4-2 本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をしてください。

＜業者による保守点検事項＞

本装置を安全に使用するために、弊社及び弊社が認めた業者による年 1 回の定期点検を実施してください。それ以外の業者による保守点検は、有害事象の発生、性能・機能の低下を招くおそれがあります。定期点検をご希望される場合は、ご購入店又は弊社にお問い合わせください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社
TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社千葉工場

【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから 1 年間を保証期間として無償修理いたします。但し、第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。

取扱説明書を必ずご参照ください。